

最終講義

「社会福祉学部の生い立ち」



宮上多加子
教授

対面とオンラインの
ハイブリット開催

日時

3/25 Sat
13:30-15:00

会場

池キャンパス
大講義室

申込

以下をご記入の上、社会福祉学部 (shafuku★cc.u-kochi.ac.jp) まで
※上記の★部分を@に置き換えて下さい。

【件名】最終講義申込

【本文】①氏名 ②所属 ③参加方法：「対面」or「Zoom」のいずれかを記載
④卒業生の場合は卒業年度

申込期限：3月23日（木）

※Zoomの方にはお申し込みのあったメールアドレスにID・パスコードをお送りします。
※対面の場合も人数把握のため、お申し込みをお願いします。
※当日のお申し込み、お問い合わせには対応できませんのでご了承ください。

1998（平成10）年に、高知女子大学に社会福祉学部が新設されてから25年になります。四半世紀を経た今、改めて保育短期大学部時代のことや学部創設準備期の様々な状況、最小規模の学部として発足した創設当時の思い出、その後の学部定員増や共学化といったように充実・発展してきた経緯を振り返ってみたいと思います。

社会福祉学部教授

宮上 多加子（みやうえ たかこ）

【学歴】

1980年 高知女子大学家政学部衛生看護学科卒業

2000年 佛教大学大学院教育学研究科修了 修士（教育学）

2004年 高知女子大学大学院健康生活科学研究科修了 博士（社会福祉学）

【専門分野】

介護福祉学